



Webで議会報告会

残念ながら今年もコロナの影響で議会報告会の会場開催はありません。Web上で動画の視聴をしていただいてアンケートでご意見を頂く形になります。



各常任委員会は調査研究の中間報告を行なうために動画編集を行なっています。11月1日(月)から視聴できる予定です。いろいろな意見を頂けたらと思います。

私の所属する文教厚生委員会の年間テーマは「子どももの貧困」。就学援助や子ども食堂、学習支援などセーフティーネットのための制度や現状、課題などを各方面の専門の方の報告や説明を受けながら、話し合っています。

是非ご視聴下さい。

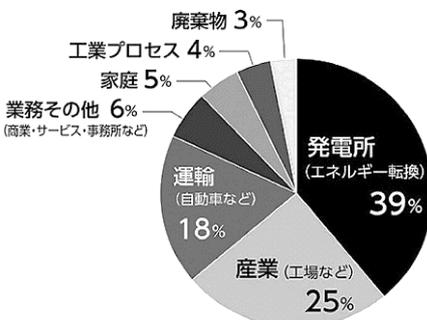
掛川市ホームページ

議会報告会

又はこちらから



CO2の排出量の分野別割合 2019年度



環境省「2019年度の温室効果ガス排出量」から

私たちが地球の未来の鍵を握っている

気候危機を打開できないならば人類は地球で生き延びられないというところまできていると思いませんか？ 各国で若者中心に対策を迫る運動が大きく広がっています。国内でも猛暑や豪雨災害の頻発と自然からのしっぺ返しを受けています。

自公政権のこの問題への対応はなんと悠長で遅れていることか...

個人の努力が声高に言われますが、これはCO2排出量のほんの一部でしかありません。危機打開には石炭火力などの電力、CO2排出の高い産業プラントの転換などの社会システムの大転換が必要です。

掛川市もカーボンゼロの視点も持って「(株)かけがわ報徳パワー」を設立していますが、環境破壊を産まない、負荷をかけない形で再生可能エネルギーを導入していく事や、循環型・地産地消の産業構造への転換が求められています。

国政選挙が続きます
国民の権利を行使して
政治を変えましょう

24日 参議院静岡県選挙区補欠選挙
31日 衆議院選挙(小選挙区・比例区と2回投票ができます)

選挙に行きましょう

当日行かれない方は期日前投票を利用しましょう。



秋が深まると花の色が深くなります



リーフレットはこちらから →



こうすれば実現できる
日本共産党の2030戦略

- ☆2030年までにCO2を最大60%削減
- ☆原発ゼロ。石炭火力は新增設をやめ段階的に廃止
- ☆脱炭素、再エネ・省エネで新たな雇用を増やし、日本経済の持続的発展を

省エネと再エネが生む
新たな雇用と投資
雇用 年 254万人増
GDP 累計 205兆円増

未来のためのエネルギー転換研究グループによる試算

子どもたちや未来世代に地球を手渡すために今すぐ行動を起こさないと間に合わない、というのが専門家の皆さんの意見です。気候危機を打開できる政治を手に入れますよう。
日本共産党は気候危機を打開する「2030戦略」を9月に発表しました。
もうこれしかないでしょ！
と私は思います。